



このコーナーでは、小田川市長が掲げる今年の漢字「地」にちなんだまちづくりを紹介します。

Vol.2

SDGs

-Sustainable Development Goals-



## 市内初の 産婦人科クリニック！

医療法人修英会

# つくばみらい 遠藤レディースクリニック 建設工事スタート！



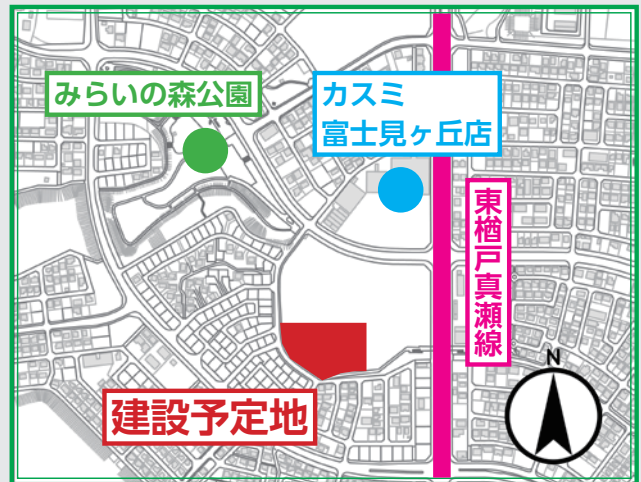
☎ 健康増進課（保健福祉センター内） ☎ 0297 - 25 - 2100

**日** 本の産科医療は、世界でもトップクラスの安全性を誇り、志の高い献身的な医師・スタッフの皆さんによって支えられていますが、産科医療施設の数には年々減少傾向にあります。

つくばみらい市では、妊娠期からのサポートを充実させ、「地元で子どもを産み、地元で安心して子育てができる」まちを実現するため、令和2年度に「産科医療施設開設補助金」を創設し、市内に無かった産科医療施設の誘致を推し進めてきました。その結果、富士見ヶ丘地区に市内で初となる産婦人科クリニックの開設が決定しました。

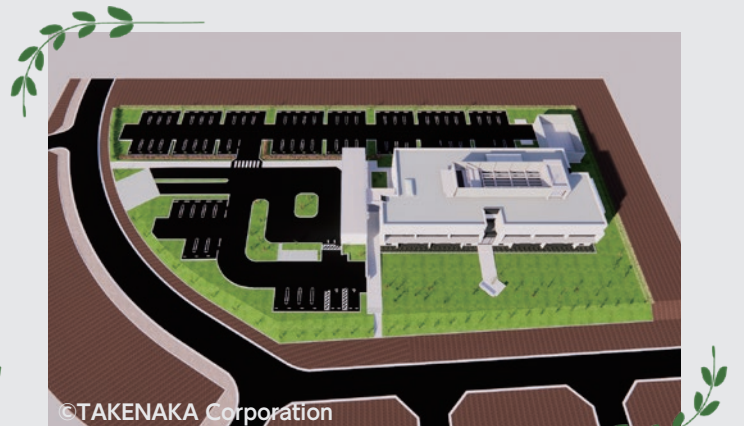
昨年12月には、「医療法人修英会 つくばみらい遠藤レディースクリニック」の建設工事が始まり、今年冬の開院を予定しています。同クリニックには、産婦人科だけでなく乳腺外科も併設され、幅広い診療が行われます。

つくばみらい市はこれからも、産科医療をはじめ、地域医療全体の充実を図り、市民の皆さんが住みやすいまちづくりを進めます。



©TAKENAKA Corporation

▲クリニックのイメージ図。住宅街の景観に溶け込むよう、高さ・規模・外観などに配慮されています。



©TAKENAKA Corporation

▲施設全体のイメージ図。30台以上停められる駐車場が完備される予定です。